

一般社団法人みよし観光まちづくり機構
令和2年度（第4期） 事業報告

1 諸会議

(1)社員総会

定時総会

開催月日 令和2年6月30日（火）

開催内容 ア. 令和元年度決算書類の承認について
イ. 理事の選任について

新たに、穂山好孝氏・今重真人氏・中久保勇氏・中宗久之氏を理事に選任

(2)理事会

①第1回理事会（書面決議）

開催月日 令和2年5月

開催内容 ア. 理事の増員について

②第2回理事会

開催月日 令和2年6月4日（木）

開催内容 議決事項

ア. 令和元年度事業報告について
承認

イ. 令和2年度定時総会の開催について
6月30日（火）に決定

総会付議案件

ア. 令和元年度（第3期）決算の承認について
イ. 理事の選任について

③第3回理事会

開催月日 令和2年8月24日（月）

開催内容 報告事項

ア. 令和2年度4月～7月期事業報告

イ. 三次市観光戦略策定にかかわる分科会の開催について

ウ. 「夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」について

決議事項

ア. 令和2年度予算変更（案）の承認について

④第4回理事会

開催月日 令和2年12月17日(木)

開催内容 報告事項

ア. 令和2年度4月～9月期事業報告

イ. 「夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業」事業報告

ウ. 令和3年度～6年度三次地区拠点施設指定管理者選定報告
決議事項

ア. 令和2年度予算変更(案)の承認について

⑤第5回理事会

開催月日 令和3年2月19日(金)

開催内容 審議事項

ア. 令和3年度事業計画(案)について審議・意見交換

⑥第6回理事会

開催月日 令和3年3月23日(火)

開催内容 決議事項

ア. 令和2年度予算変更(案)の承認について

イ. 令和3年度事業計画(案)の承認について

ウ. 令和3年度予算(案)の承認について

(3)監査

開催月日 令和3年5月13日(木)

2 事業

(1) 戦略的な観光振興

①WEB調査 2020年1月から1年間 毎月100人

②観光戦略策定に向けた地域毎の分科会の開催

7月10日(金)・8月6日(木) 君田

7月13日(月) 作木

8月4日(火)・10月1日(木) 三良坂

9月25日(金) 甲奴

③三次市観光戦略策定検討委員会

令和2年11月10日 第1回検討委員会

令和3年3月5日 第2回検討委員会

時代に応じた三次市の新たな観光戦略を策定するために、三次市の呼びかけにより、関係機関、団体から検討委員を出し議論を展開した。本機構からは永江専務が委員として参加した。

(2)プロモーション事業

①みよし観光まちづくり機構ホームページ

「Walk@round Miyoshi」

記事数 飲食店、グッズショップ、宿泊施設、スポット等 延べ183記事
市内の飲食店、グッズショップ、宿泊施設等を中心にその施設等の人やことを取り上げ、コンテンツを構成した。また、2月以降簡易的なSEO対策（検索エンジン最適化）も実施し、3月以降ユーザー数が増加している。

【2020年4月～2021年3月アクセス解析】

ユーザー数 46,866人 ページビュー数 128,681 直帰率 74.3%

デバイス モバイル 70.45%

市区町村 広島 20.88% 大阪 18.66% 三次 8.24% 横浜 7.12%

福山 4.45%

月別ユーザー数（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,836	2,426	2,722	3,114	4,579	4,633
10月	11月	12月	1月	2月	3月
5,545	5,396	3,716	3,893	4,890	7,313

※2019年4月～2020年3月 ユーザー数 26,681人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
4,970	2,433	990	1,665	2,680	1,620
10月	11月	12月	1月	2月	3月
1,456	1,665	1,538	2,553	5,407	1,744

2020年度は、2019年度と比較するとユーザー数で約1.75倍、ページビュー数で1.1倍の増加となっている。ユーザー数の伸びは、本ホームページがそれだけ認知度があがったと評価できる。ページビュー数では、2019年度は、もののけミュージアムのオープン時及び3月初めに予定をしていた熱気球イベント時

に大きな山が記録されているが、2020年度はコロナ禍の中で大規模イベント（もののけハロウィンのランディングページは別サーバー）が実施できない状況があり、2019年度のような大きな山はなかった。

認知度の上昇については、本年3月のユーザー数が7313人と前月から1.5倍となっているが、春の行楽シーズンという要素もあるものの、SEO対策により、検索WEBで本ホームページが上位に表示される効果があつたと考えられる。

年齢構成（％）

18-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65歳-
11.43	22.50	28.69	18.53	10.93	7.92

※三次市公式観光ホームページ

【2020年4月～2021年3月アクセス解析】

ユーザー数 189,088人 ページビュー数 1,730,136 直帰率 4.14%

デバイス モバイル 67.22%

市区町村 広島 21.26% 大阪 19.16% 横浜 7.01% 三次 6.19%

福山 4.56%

月別ユーザー数（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
12,275	12,603	13,953	18,054	24,201	21,824
10月	11月	12月	1月	2月	3月
22,567	22,756	10,790	10,076	14,143	18,856

年齢構成（％）

18-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65歳-
8.21	20.81	27.49	19.44	12.94	11.10

②まち歩きアプリ「三次わくわくさんぽ」

令和2年6月1日運用開始（スマホ対応アプリ）

ジャンル 11ジャンル

（もののけスポット・まち歩きスポット・みよしドライブ・寺社仏閣・キッズ

の遊び場・伝統文化・みよしキャンプ・みよしグルメ・みよし土産・みよし
スティ・みよしフェス)

・年パスゲットラリー コンプリート 5人

・記念撮影 160か所

・モデルコース 11コース

ダウンロード数 1, 492 (令和2年4月～令和3年3月末現在)

(3)観光資源開発事業

①夜間・早朝の活用による新たな時間市場の創出事業 (もののけハロウィン in 三次)

観光庁の実証事業の採択を受けて、コロナ禍の中でターゲットを外国人から日本人に変更し、「妖怪」というキーワードで、三次町を舞台に宿泊を含めた夜の時間市場開拓の可能性をはかるために実施した。会場は、日本妖怪博物館と卑弥呼蔵の2会場で、それぞれコロナへの対応のために受付を設け、手指消毒、マスクの着用、検温を実施するとともに、入場者にはリストバンドを装着していただいた。日本妖怪博物館では夜間開館と芝生広場では東京新宿のロボットレストランから借用した妖怪ロボットと三次太鼓のコラボレーションや妖怪コスプレコンテスト、卑弥呼蔵では神楽及び屋台、また卑弥呼蔵向かいの倉庫では、三次町出身の建築家谷尻誠氏の声掛けで妖怪バーが開かれた。

全国のメディアへの事前の告知や全国的にコロナが下火となり人が動き出したというタイミングでの開催ということもあり、子ども連れのファミリーなど想定を上回る人出となり、卑弥呼蔵会場では一時入場制限を実施した。全国的にイベントが制限されていたという特別な事情もあるとは言え、夜+妖怪(コンテストや妖怪ロボット)+夜神楽の組み合わせは親和性が高く魅力的なコンテンツになり得ること、また、今回のイベントでは、イベントの告知手段としてTwitterを介しての広がりが確認できた点があげられる。

一方、コストの面からは、コスト効率のよい仕組みや運営方法を考える必要がある。このような規模のイベントを毎年開催することは、資金的にも困難であるし、イベントのみによる集客には限界もある。日常的に、まちの中に魅力を埋め込む施策(三次地区においては、「まち全体を泊まれる美術館」キーコンセプトでの施策展開)と折々のイベントを組み合わせることが必要である。

10月30日(金)・31日(土)「もののけハロウィン in 三次」

ミュージアム&三次町を舞台に実証事業を開催

10月30日(金) 905人(三次市民70%・市外県外30%)

10月31日（土） 2,301人 計3,206人

②各地域の観光資源開発への取組

地域ごとに分科会を開催し、各地域の観光資源を商品として売り出す取組を日本で最も多くの体験型商品の予約サイトを運営しているアソビュー株式会社のコンサルティングを導入し進めた。

ア. 「売れる体験型旅行商品の作り方」セミナー

11月11日（水） 講師 アソビュー株式会社 伊藤優氏 18名参加

イ. 君田 森の散歩道ガイドツアーの商品化 ランチ付き 君田温泉

ウ. 吉舎 灰塚トライアル競技体験教室 チーム テラソ

広島県観光連盟の「観光プロダクト開発支援事業」採択

・両商品ともアソビューHPで販売中

③三次地区エリア開発

ア. 三次地区の文化・観光まちづくりを進める会

6月15日（月） 比熊山整備事業打ち合わせ

7月19日（日） 登山道整備作業（26人参加）

10月12日（月） 三次中学校学習会（比熊山について）

10月21日（水） 比熊山登山道清掃（三次中学校生徒）

・「広島の森づくり事業」の採択を受けて、比熊山登山道階段工事及び登山道周囲の間伐 を実施した。

イ. 三次地区にぎわい創出事業セミナー

12月15日（火）三次市と合同で建築家谷尻誠氏をゲストに開催

ウ. もののけミュージアムと三次町石畳通りとを結ぶ家屋の一部除却

「三次地区にぎわい創出事業」（三次市）の採択を受けて、もののけミュージアムから石畳通り（三次町本通り商店街）への訪問客の誘導（通り抜け）及び三次町でのショップなどの開店など賑わいの創出に向けた機能を果たす拠点として、令和3年度での改修工事の前段として、借り受けた家屋の一部除却を実施した。

(4)三次地区文化・観光まちづくり交流館運営及び売店事業

本年度は、交流館の指定管理に加えて、博物館の受付業務を受けた。また、博物館の売店経営についても当機構が受付業務と兼務して実施した。しかし、新型

コロナウィルスの蔓延により、博物館は4月1日から、交流館は4月13日から5月20日まで休館を余儀なくされた。その後は、水木しげる記念館、小泉八雲記念館との連携による共通チケットの販売や備北交通との連携による広島市からの高速バスを使用したパック商品の販売などにより、夏場に多少回復したものの、コロナ禍の影響は大きく、計画をしていたマルシェなどのイベントも、10月末のものけハロウィン in 三次を除いては実施できず、年間を通しては4万人台にやっと届くという結果に終わった。一方で、博物館においてはコロナに対応するために妖怪遊園地の入場制限などを行った関係で、受付要員の増員を余儀なくされ経費も増加せざるを得ない結果となった。

①日本妖怪博物館入館者数（4/1～5/20 臨時休館）

5/21～3/31 40,776人

妖怪博物館・水木しげる記念館（境港市）・小泉八雲記念館（松江市）3館
連携共通チケットの販売

②売店事業（交流館及び博物館 4月～3月 4/13～5/20 臨時休館）

売店売上高 9,955,920円

仕入高 5,887,982円

売店経費 3,108,385円

③駐車場案内標識設置

④ものけミュージアムHPアクセス状況（2020年4月～2021年3月）

ユーザー数 70,882人 ページビュー数 321,742 直帰率 41.73%

デバイス モバイル 69.35%

市区町村 大阪 20.31% 広島 18.18% 横浜 9.17% 福山 3.71%

新宿 2.92%

月別ユーザー数（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
3,063	5,728	5,595	8,201	10,208	8,751
10月	11月	12月	1月	2月	3月
8,642	7,718	3,897	3,431	4,726	5,698

年齢構成（%）

18-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65歳-
27.50	33.50	15.50	12.50	5.50	5.50

もののけミュージアムHPは、「Walk@round Miyoshi」や公式観光HPに比べて、若い年齢層のアクセスが多いことである。入館者では平日は高齢者層、土・日は小学生低学年までの子どもを連れたファミリーが比較的多い傾向にあるが、年齢層を意識することにより、HPの構成やデザインなどの改善の余地がある。